

受験生のみなさんへ（受験にあたっての注意事項）

1 試験当日の注意事項

- ① 受験票（各自印刷）・上履き・時計を持参してください。
- ② 事前に指定された受験会場でしか受験はできません。
- ③ やむを得ず欠席する場合や、何らかの事情で遅れるような場合には、必ず自分が受験する試験会場へ電話連絡してください。

2 試験時間中の注意事項

① 所持品の取り扱い

ア 受験票の他に、試験中机上に置くことができるのは以下の通りです。

- ・ 黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
- ・ 鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル
- ・ 消しゴム
- ・ 鉛筆けずり（電動式や大型のもの、ナイフ類は不可）
- ・ （三角）定規
- ・ コンパス
- ・ 時計（辞書・電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。）
- ・ 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かる場合があります。

イ 試験中に次のものを使用してはいけません。

- ・ 分度器
- ・ 分度器付きの三角定規
- ・ 計算機
- ・ 翻訳機
- ・ 計算機又は翻訳機付きの時計等
- ・ 携帯電話（スマートフォン）
- ・ ウェアラブル端末
- ・ タブレット端末
- ・ 電子辞書
- ・ ICレコーダー
- ・ 音楽プレーヤー（イヤホンを含む）

※その他、検査上公正を欠くと判断されるものは使用を認めません。

ウ 試験室内で、コートの着用や座布団、ひざ掛け等使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て、指示に従ってください。文字や地図等がプリントされたものは使用できない場合があります。

② 監督者の巡視

試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。

③ その他の注意事項

ア 配布された試験問題を試験室から持ち出すことはできません。

イ 本人確認のために、顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すように監督者が指示を出すときがあります。

ウ 試験時間中に、日常的な生活音等（足音・航空機・自動車・携帯電話・その他周辺の雑音など）が発生した場合でも救済処置はありません。

エ 体調不良またはトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合は、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、休憩室などでの受験はできません。また、一時退室していた時間分の試験時間の延長は認められません。

3 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示されることがあります。その場合、それ以後の受験はできなくなります。

- ア 受験票・解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- イ カンニング行為(メモやコピーなどを机上に置くことや他人の答案用紙を見るなど)すること。
- ウ 他の受験者に答えを教えるなど、カンニング補助をすること。
- エ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- オ 試験場において他人の迷惑となる行為をすること。
- カ 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- キ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為を行うこと。

4 追試験について

推薦・1期・2期入試における追試験は3期入試を利用できます。推薦・1期・2期入試を出願したが、体調不良等により受験ができなかった場合、3期入試を再度出願してください。なお、はじめから3期入試のみを受験することはできますが、3期入試における追試験はありません。

5 駐車場・控室について

- ① 本校会場受験者で、車でお越しの際は校内の駐車場をご利用できます。
- ② 保護者控室は、本校会場のみ設置してます。